



【今週の暗唱聖句】ルカ22:32

わたしは、あなたの信仰がなくならないように、
あなたのために祈りました。

●これはペテロの三度の否定を予告する直前に主が語られた言葉であるがこれに対して「御一緒なら牢であろうと、死であろうと、覚悟はできています。」「たとい全部の者がつまずいても、私はつまずきません。」と自尊心の傷ついたペテロは訴えた。彼はこの数時間後、もろくも女中の訴えに恐れおののきイエスとの関わりを全否定してしまう。そして三度否定したところで二度目の鶏の声。私たちだったら耐えられたであろうか。

●弱さを知る私たちにとり「人の前でわたしを知らないと言うような者なら、わたしも天におられるわたしの父の前で、そんな者は知らないと言います。」というマタイ10:33の主の言葉はまことに厳しく聞こえる。いったい誰がそのような強

い信仰を持てるのだろうか。

●ここで信仰の原点に立ち返る必要がある。それはそもそも御子イエスの身代わりの死があつてこそ、私たちの罪は赦されたのであり、大祭司イエスの執り成しがあつてこそ、この地上での歩みが保たれているということである。

●キリスト者の強さは「肉」の頑張りではなく、自分の「肉」の究極的弱さを知り、主への徹底した信頼から生まれ出て来る。ゆえに毎日、先ず主の御前に自分の肉の弱さを認め、主(御霊)と共に歩む決意を新たにし、執り成される主への信頼を告白しよう。失敗は赦される。とにかく悔改めて従い続けることを選び続けるなら、必ず私たちは強くされ、世々の聖徒たちに倣う者とされていく。■

【先週のメッセージより】ヨハネ13:1~20

・・・わたしはあなたがたに模範を示したのです。

●最後の晩餐。主がパンと葡萄酒を分餐され、ご自身の受難を予告した後ですら、12弟子達は誰が一番偉いかと議論し合っていた。偉さを競い合う弟子たちの足は汚れていた。足洗の奴隷が不在だったなら二階広間に上がって来る前に弟子達は当然互いの足を洗い合っ

てもよかつたはず。しかし彼らにはそれだけはとてもできなかった。プライドが許さなかったのである。その彼らの足を洗ったのは誰か。天地万物の主、御子イエスであった。■



【高ぶり・プライド・高慢に関する重要聖句】

箴言11:2 高ぶりが来れば恥もまた来る。知恵はへりくだる者とともにある。

箴言15:33 主を恐れることは知恵の訓戒である。謙遜は荣誉に先立つ。

箴言18:12 人の心の高慢は破滅に先立ち、謙遜は荣誉に先立つ。

箴言22:4 謙遜と、主を恐れることの報いは、富と誉れといのちである。

箴言29:23 人の高ぶりはその人を低くし、心の低い人は誉れをつかむ。

マタイ23:12 だれでも自分を高くする者は低くされ、自分を低くする者は高くされます。

ルカ22:26 ……あなたがたの間で一番偉い人は一番年の若い者のようにになりな

さい。また、治める人は仕える人のようでありなさい。

ローマ12:16 互いに一つ心になり、高ぶった思いを持たず、かえって身分の低い者に順応しなさい。自分こそ知者だなどと思ってははいけません。

エペソ4:2 謙遜と柔和の限りを尽くし、寛容を示し、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなで結ばれて御霊の一致を熱心に保ちなさい。

1ペテロ5:5 同じように若い人たちよ。長老たちに従いなさい。みな互いに謙遜を身に着けなさい。神は高ぶる者に敵対し、へりくだる者に恵みを与えられるからです。

【聖霊との歩み（3）世界宣教】

しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレムユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。使徒1:8

●聖霊の働きは1) 新生：人に罪を認めさせ、贖いの必要を知らせ、イエスの十字架を受け入れさせて救いに入れること、2) 聖化：人をキリストの似姿に造り変えるために内住し、御言葉を理解を深め、罪に打ち勝つ助けを与えてきよめることであることを今まで学んだ。

●上記の新生・聖化は私たちの永遠に関わることであるが、聖霊はさらに私たちがこの地上で与えられている使命を果たすことができるように、力を注いでくださるのである。神は私たちが手ぶらで全世界に出て行って宣教をするようにとおっしゃっ

ているのではない。必要なツールを与えて下さるのである。それが御霊の賜物（カリスマタ）と呼ばれるものである。

●賜物のリストはローマ12、1コリント12に列記されている。私たちが生まれながらに与えられている気質や子供の頃から訓練されてきた能力に加え、主はさらに私たちが教会を建て上げ、世界宣教が前進するように、そして、一人一人のクリスチャンがこの世界の救済の戦いに参画することができるように賜物を与えてくださる。あなたに与えられている物は何であろうか。主に聞いてみよう！■

